



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 高知銀行
コード番号 8416 URL <http://www.kochi-bank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営統括部長
四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日

(氏名) 森下 勝彦
(氏名) 和田 広男
特定取引勘定設置の有無 無

TEL 088-822-9311

配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	19,297	3.2	3,037	22.3	2,747	72.5
24年3月期第3四半期	18,695	△2.9	2,481	229.6	1,592	580.6

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 3,636百万円 (22.0%) 24年3月期第3四半期 2,980百万円 (70.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	26.24	9.68
24年3月期第3四半期	15.75	5.48

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	978,852	58,529	5.7
24年3月期	958,492	55,566	5.5

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 56,319百万円 24年3月期 53,463百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	2.50	2.50
25年3月期	—	1.00	—		
25年3月期(予想)				1.50	2.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係が異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,900	△54.9	1,530	△51.6	13.74

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	102,448,000 株	24年3月期	102,448,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	1,314,158 株	24年3月期	1,363,980 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	101,119,726 株	24年3月期3Q	101,087,407 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

第1種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	— —	0 00	— —	3 14	3 14
25年3月期	— —	1 24	— —		
25年3月期(予想)				1 87	3 12

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
4. 平成25年3月期 第3四半期決算説明資料	7
(1) 損益の状況（単体）	7
(2) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」（単体）	8
(3) 自己資本比率（国内基準）（単体）	8
(4) 時価のある有価証券の評価差額（単体）	8
(5) 預金・貸出金の残高（単体）	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国の経済は、欧州債務問題に端を発する海外経済の減速や円高の影響などもあって、景気の先行きに対する不透明感が増大する状況となりました。

当行の主要営業基盤である高知県の経済は、観光関連などの一部において高速道路の延伸効果がうかがわれ、またメガソーラーなどの発電設備計画が相次ぐなどの動きもありましたが、雇用環境は依然厳しく個人消費の動きも鈍く、総じてみると停滞した状況が続きました。

このような情勢の下、当第3四半期連結累計期間における業績は次のとおりとなりました。

経常収益は、前年同期比6億2百万円増加して192億97百万円となりました。一方、経常費用も前年同期比47百万円増加して162億60百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比5億55百万円増加して30億37百万円となりました。

四半期純利益は前年同期比11億54百万円増加して27億47百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ203億円増加し9,788億円となりました。また、純資産は前連結会計年度末に比べ29億円増加し585億円となりました。

譲渡性預金を含めた預金等は、前連結会計年度末に比べ174億円増加し8,899億円となりました。一方、貸出金は、前連結会計年度末に比べ49億円減少し6,362億円となりました。なお、この貸出金の減少額には、当連結会計年度より実施いたしました部分直接償却による減少額68億円が含まれております。また、有価証券は、前連結会計年度末に比べ24億円増加し2,792億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、地域の景気動向等により大きく変動する可能性があり、平成24年5月11日公表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当行及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ6百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
現金預け金	25,069	37,398
コールローン及び買入手形	—	3,000
商品有価証券	820	918
金銭の信託	1,069	1,087
有価証券	276,753	279,247
貸出金	641,186	636,221
外国為替	654	644
リース債権及びリース投資資産	6,644	6,734
その他資産	7,294	8,528
有形固定資産	15,175	14,980
無形固定資産	1,256	1,024
繰延税金資産	2,454	2,015
支払承諾見返	2,578	2,017
貸倒引当金	△22,464	△14,966
資産の部合計	958,492	978,852
負債の部		
預金	872,470	879,684
譲渡性預金	—	10,230
借入金	11,868	16,103
外国為替	0	0
社債	4,300	—
その他負債	5,444	6,231
賞与引当金	343	118
退職給付引当金	3,429	3,461
役員退職慰労引当金	7	8
睡眠預金払戻損失引当金	168	166
再評価に係る繰延税金負債	2,091	2,091
負ののれん	222	209
支払承諾	2,578	2,017
負債の部合計	902,925	920,323
純資産の部		
資本金	19,544	19,544
資本剰余金	16,746	16,741
利益剰余金	11,445	13,509
自己株式	△220	△212
株主資本合計	47,515	49,583
その他有価証券評価差額金	2,584	3,372
土地再評価差額金	3,363	3,363
その他の包括利益累計額合計	5,947	6,735
新株予約権	38	45
少数株主持分	2,064	2,164
純資産の部合計	55,566	58,529
負債及び純資産の部合計	958,492	978,852

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
経常収益	18,695	19,297
資金運用収益	12,917	12,264
(うち貸出金利息)	10,223	9,629
(うち有価証券利息配当金)	2,667	2,597
役務取引等収益	1,360	1,312
その他業務収益	4,314	5,358
その他経常収益	103	361
経常費用	16,213	16,260
資金調達費用	1,224	1,127
(うち預金利息)	1,065	1,014
役務取引等費用	1,075	1,018
その他業務費用	3,271	4,252
営業経費	9,330	9,262
その他経常費用	1,310	599
経常利益	2,481	3,037
特別利益	—	90
移転補償金	—	90
特別損失	117	20
固定資産処分損	19	16
減損損失	97	4
税金等調整前四半期純利益	2,363	3,107
法人税、住民税及び事業税	110	261
法人税等調整額	550	6
法人税等合計	661	267
少数株主損益調整前四半期純利益	1,702	2,839
少数株主利益	110	92
四半期純利益	1,592	2,747

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,702	2,839
その他の包括利益	1,277	797
その他有価証券評価差額金	972	797
土地再評価差額金	304	—
四半期包括利益	2,980	3,636
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,866	3,535
少数株主に係る四半期包括利益	114	101

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当ありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当ありません。

4. 平成25年3月期 第3四半期決算説明資料

(1) 損益の状況 (単体)

(単位:百万円)

	平成25年3月期 第3四半期(A) (9ヵ月間)	平成24年3月期 第3四半期(B) (9ヵ月間)	比較 (A) - (B)
経常収益	14,476	14,713	△ 237
① 業務粗利益	12,037	12,492	△ 455
コア業務粗利益(①-②)	11,324	11,926	△ 602
資金利益	11,119	11,657	△ 538
役務取引等利益	217	223	△ 6
その他業務利益	700	611	89
(②うち国債等債券損益)	712	566	146
経費(除く臨時処理分)	9,093	9,172	△ 79
人件費	4,937	4,780	157
物件費	3,686	3,858	△ 172
税金	470	534	△ 64
③ 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	2,943	3,320	△ 377
コア業務純益(③-②)	2,231	2,754	△ 523
④ 一般貸倒引当金繰入額	-	△ 1,510	1,510
業務純益	2,943	4,830	△ 1,887
臨時損益	△ 213	△ 2,703	2,490
⑤ 不良債権処理額	306	1,888	△ 1,582
貸出金償却	306	-	306
個別貸倒引当金繰入額	-	1,888	△ 1,888
その他(債権売却損等)	-	-	-
⑥ 貸倒引当金戻入益	140	-	140
⑦ 償却債権取立益	111	2	109
株式等関係損益	△ 202	△ 748	546
株式等売却益	-	-	-
株式等売却損	71	185	△ 114
株式等償却	130	563	△ 433
その他臨時損益	43	△ 68	111
経常利益	2,730	2,126	604
特別損益	70	△ 115	185
うち移転補償金	90	-	90
うち固定資産処分損益	△ 15	△ 17	2
うち減損損失	4	97	△ 93
税引前四半期純利益	2,801	2,011	790
法人税、住民税及び事業税	154	19	135
法人税等調整額	-	512	△ 512
法人税等合計	154	531	△ 377
四半期純利益	2,647	1,479	1,168
実質与信費用(④+⑤-⑥-⑦)	54	376	△ 322

(注)金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」(単体)

(単位：億円)			【参考】 (単位：億円)	
金融再生法開示債権	平成24年12月末	平成23年12月末	平成24年3月末	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	64	157	135	
危険債権	355	325	360	
要管理債権	18	13	12	
開示債権合計	438	496	508	
総与信残高	6,438	6,477	6,483	
開示債権比率	6.81%	7.66%	7.84%	

(注) 平成24年度から部分直接償却を実施しております。

(3) 自己資本比率(国内基準)(単体)

		平成25年3月末(予想値)	【参考】 平成24年9月末		【参考】 平成24年3月末	
自己資本比率		10.2%程度	10.20%		11.03%	
Tier I比率		9.2%程度	9.20%		9.07%	

(注) 予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

(4) 時価のある有価証券の評価差額(単体)

(単位：百万円)					【参考】 (単位：百万円)	
	平成24年12月末		平成23年12月末		平成24年3月末	
	時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額
その他有価証券	277,605	5,204	271,219	2,837	275,232	3,993
株式	4,706	△ 820	4,515	△ 1,035	4,936	△ 596
債券	238,398	5,122	229,727	4,477	233,669	4,426
その他	34,500	902	36,976	△ 604	36,625	162

(注) 1. 「評価差額」及び「含み損益」は、帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。

2. なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位：百万円)					【参考】 (単位：百万円)	
	平成24年12月末		平成23年12月末		平成24年3月末	
	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益
満期保有目的の債券	500	1	500	△ 9	500	△ 1

(5) 預金・貸出金の残高(単体)

(単位：億円)			【参考】 (単位：億円)	
	平成24年12月末	平成23年12月末	平成24年3月末	
預金(未残)	8,801	8,690	8,730	
うち個人預金	6,451	6,332	6,340	
貸出金(未残)	6,390	6,427	6,438	
うち住宅ローン	833	883	870	

(注1) 預金は譲渡性預金を含んでおりません。

(注2) 貸出金は平成24年度から部分直接償却を実施しており、平成24年12月末の貸出金(未残)は部分直接償却68億円実施後の金額を記載しております。